



十和田湖湖水まつり

7月14日・15日、十和田湖畔休屋で十和田湖湖水まつりが開催されました。湖水まつり・乙女の像さわやかフェスティバル式典の会場では、市長や観光婦人部会中村会長をはじめ関係者による乙女の像の拭き清め、「湖畔の乙女」を歌い継ぐ会による合唱が行われました。

また、十和田湖小学校全児童が十和田湖伝説「八之太郎と南祖坊」の劇を熱演。中央広場では、とわだ、馬花道によるよさこい演舞や秋田県で大人気のネイガーショー、バンド演奏などが行われました。花火大会では、愛のメッセージ花火が打ち上げられ観客の目を楽しませました。



奥入瀬ろまんパークフェスティバル

晴天に恵まれた7月7日・8日、奥入瀬ろまんパークフェスティバルが開催され、たくさんの人でにぎわいました。ミニS L列車乗車体験や約20台のハーレーダビットソン試乗会には親子連れが列を作って並びました。緑あふれる野外ステージでは、「県南郷土芸能フェスティバル」が行われ、鶏舞や駒踊りなどが披露され、観客の目を楽しませました。

物産館前では、「あったかじまん市」に地元の名産が並び、上空をパラグライダーが飛び回るなど、楽しいイベントが盛りだくさんのフェスティバルでした。



野外ステージで舞う沢田鶏舞保存会



ストリートフェスタで 北里大学パワー全開！

6月24日、三本木大通り8丁目路上でとわだストリートフェスタが開催されました。昨年大好評の20メートルのり巻き作りに挑戦。子どもたちは慣れない手つきで、酢飯やキュウリを並べていました。

お昼には十和田牛の無料試食会があり、焼肉に舌鼓。北里大学三源色によるよさこい演舞、北里大学ジャグリング同好会、北里ダンスクラブ(KDC)は道いっぱいのパフォーマンスを披露し、会場に集まった市民を魅了しました。

広報担当がどこでも取材に行きます！
あなたの笑顔を逃しません！
まちの話題やイベントを紹介するこのページの名は…

Town Hot News

**まちの
ほっとニュース**

総務課 文書広報係 ☎ 5111 内線 156

たくさん釣りました

7月8日、午前5時から8時まで奥入瀬川漁業協同組合主催のつり大会が開催されました。県内各地から112人の釣り愛好者が訪れ、川岸には何本もの釣りざおが並びました。

大物賞には、51センチメートルのニジマスが釣り上げられ、参加者は釣りの醍醐味を体感しました。



全国小学生学年別柔道大会出場決定！ 法奥小学校5年生氣田真理弥さん

6月10日、青森市で開催された青森県予選会で、小学5年生女子40kg級で見事優勝した、氣田真理弥さん（全日本柔道少年団十和田市分団所属：法奥小学校）は、8月19日に愛媛県松山市で行われる全国大会へのキップを手に入れました。

「小学生は週3回、志道館で午後6時から7時半まで練習をしています。その後、午後9時までは特別メニューで行われ、厳しい投げ込みと中学生との試合形式の強化練習になります。負ける悔しさより、勝つうれしさがあるから頑張ることができます」と笑顔で話す真理弥さん。全国大会での入賞を目指して練習に汗を流しています。



左:村上三郎さん 右:山本能靖さん

みなみ0123、健やかな成長を願って「たんざくづくり」

南公民館では、7月3日「みなみ0123」による七夕の会を行いました。この教室は0歳から3歳までの乳幼児と保護者が参加し、年間を通して子育ての学習を行うものです。思い思いの願いごとを書いたたんざくや折り紙でつくった天の川を飾り、子育てサポーターによる「おりひめとひこぼし」の劇を鑑賞して、楽しいひとときを過ごしました。今後もハロウィンやクリスマスなどの行事を計画しています。



アートを基本としたまちづくりを紹介

7月11日～13日、東京ビッグサイトで「自治体総合フェア2007」などが開催。地方自治体によるまちづくり施策や事例などの情報発信が行われました。十和田市は中心市街地活性化のためのアートを使ったまちづくりとして「野外芸術文化ゾーン」事業の紹介などを行いました。



野外芸術文化ゾーンを紹介する市長